

令和5年9月20日

お世話になります。連絡係の稲垣です。どうやら世の中人がいない。いつの間にか子供たちが減りいつの間にかはラケル人口が減っている。過去の出生数では、団塊世代の1948年頃（現75才）で260万人、1970年頃段階ジュニア（現53才）で206万人。現在の出生数は90万人とか。私より半減している。

さて、地域の情報を頂きました。たくさんの方にご参加いただきたく、周囲の方にお声をかけて、自身とその周りにご参加を促してあげてください。よろしくご査収ください。

各務原市介護保険サービス事業者協議会
会長 稲垣 光晴様

平素から大変お世話になっております。

第2回各務原市人生会議フォーラム開催について、各務原市介護保険サービス事業者協議会会員のみなさま並びに関連します専門職のみなさまへご案内いただきますようお願い申し上げます。

第2回各務原市人生会議フォーラム
★あなたらしい人生を伝える★

日付：令和5年11月23日（祝木）

場所：各務原市産業文化センター1階あすかホール

開場：13:00

開演：13:30 終了：15:30

お問い合わせ先：各務原市高齢福祉課 058-383-2124

申込方法：チラシのQRコードからのお申込み又は

チラシ裏面の申込用紙記入後、高齢福祉課窓口へ提出

第1部「若者の貧困を考える～古き良き先輩から学ぶ～」

講師 日下部 元雄先生（元世界銀行副総裁）

<講演の内容について>

日下部先生は各務原市を含む9つの自治体と協同し、生活困窮に至る負の連鎖

とそのリスク軽減を図るコミュニティの強さを調査・分析され、結果、団塊世代の孫にあたるZ世代と呼ばれる「若者世代」の深刻な苦悩と課題を抽出されました。発育生活史の視点から「若者世代の貧困を防ぐためには、親類・隣人の支援などがいつでも得られるつながり形成が重要であること」「祖父母の関わり方が若者の貧困を防ぐうえで大きな役割を持つこと」等、お伝えいただきます。(2013年『若者の貧困を拡大する5つのリスク』を発売)

第1部と第2部の間：

口腔体操・体操「らららちゃん、キムぴ〜と踊ろう」

<口腔体操>：かかみがはらキムチ口腔体操

市在宅歯科医療・介護連携支援室「歯ぴねす」がお口の健康の大切さを伝えるため「かかみがはらキムチ口腔体操」を作成しました。「キムチの気持ち」の曲に合わせ、キムぴ〜と歯科衛生士の「らららおねえさん」と一緒に口腔体操を行います。

<体操>：各務原にんじんフレイル予防体操

東海学院大学が考案した、フレイルを予防する体操です。高齢者に多い口コモティブシンドローム（筋力などの低下）を防ぐ効果が期待できます。各務原にんじんをテーマにした「ニンジン スキッ!!」の歌に合わせて、楽しく無理なく運動できる体操です。各務野高等学校の生徒さんと一緒に体操します。

第2部

①「とある人生会議的一幕〜わたらしい暮らし方へエールを〜」

寸劇 岐阜県立岐阜各務野高等学校演劇部

登場人物：祖父母、長男家族（父、母、子2人）、専門職（介護支援専門員、通所介護職員）の計8名。

<寸劇内容>コロナがあけ、別の場所に住んでいる長男家族が久しぶりに祖父母の元を訪れた際の人生会議的一幕を岐阜県立岐阜各務野高等学校演劇部の皆さんが披露します。

②会場との意見交換会

人生会議普及啓発推進委員の代表者（複数名）と会場の皆さんとで人生会議について意見交換をしていく時間を設けます。

医療と介護の専門職のみなさまも、ご自身の人生と近未来について想いを向けながらご参加いただけましたら幸いです。各務原市人生会議普及啓発推進委員のみなさまと力を合わせて開催いたします。

ご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※9月15日号広報かかみがはらにて全戸配布いたしましたチラシを併せて送付いたします。

各務原市在宅医療・介護連携支援ステーション

在宅医療・介護連携推進コーディネーター 中平 民恵

〒504-0816

各務原市蘇原東島町4-6-2（東海中央病院内）

TEL 090-9264-8004

FAX 058-382-9853